

その他の設定オプションについて

システム管理者は必要に応じて、特別なサービスや機能のほかに、特別なソフトキーのテンプレートを使用するように電話機を設定できます。次の表は、設定オプションの概要について説明しています。コールの需要や作業環境に応じたオプションの設定について、電話機のシステム管理者と相談するとき役に立ちます。



(注) この表に記載されているユーザガイドやその他のマニュアルには、http://www.cisco.com/univercd/cc/td/doc/product/voice/c_ipphon/index.htm からアクセスできます。

目的または状態	操作	参照先または問い合わせ先
回線が処理できるコール数を増やす必要がある	回線がサポートするコール数を増やすように、システム管理者に設定を依頼します。	システム管理者または電話機のサポート チームにお問い合わせください。
電話回線が1本では足りない	追加の電話番号の設定をシステム管理者に依頼します。	システム管理者または電話機のサポート チームにお問い合わせください。
電話機が呼び出し中または使用中のときに表示する、[ミュート] や [ソクテンソウ] などの別のソフトキーを使用する必要がある。	新しいソフトキー テンプレートを設定してユーザの電話機に割り当てるようシステム管理者に依頼します。	システム管理者または電話機のサポート チームにお問い合わせください。
短縮ダイヤル番号が足りない	まず、現在利用可能な短縮ダイヤル番号をすべて使用しているかどうかを確認します。 追加の短縮ダイヤル ボタンが必要な場合は、固定短縮ダイヤル機能の使用またはファースト ダイヤル サービスへの登録を検討してください。	次の説明を参照してください。 <ul style="list-style-type: none">• P.49 の「短縮ダイヤル」• P.76 の「Web でのユーザ設定の制御」

目的または状態	操作	参照先または問い合わせ先
1 つの電話番号を複数の電話機で使用する	共有回線が必要です。共有回線を使用することで、たとえば 1 つの番号を卓上の電話機と Cisco Unified Wireless IP Phone で使用することができます。	P.38 の「共有回線の使用」を参照してください。
電話機やオフィススペースを同僚と共有している	<p>次の機能の導入を検討してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> • コールパーク：転送機能を使用せずにコールを保存、および取得できます。 • コールピックアップ：別の電話機で鳴っているコールに応答できます。 • 共有回線：同僚のコールを表示またはそれに参加できます。 • Cisco エクステンションモビリティ：自分の電話番号とユーザープロファイルを共有の電話機に適用できます。 	<p>これらの機能については、システム管理者にお問い合わせください。また、次の説明を参照してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> • P.41 の「パークされているコールの保存と取得」 • P.38 の「共有回線の使用」 • P.43 の「Cisco エクステンションモビリティの使用」
頻繁にコールに応答する、または他の人の代理でコールを処理する	電話機の自動応答機能を設定するように、システム管理者に依頼します。	P.26 の「コールへの応答」を参照してください。
自分の電話番号と設定を共有の Cisco IP Phone に一時的に適用する	Cisco エクステンションモビリティ サービスについてシステム管理者に問い合わせます。	P.43 の「Cisco エクステンションモビリティの使用」を参照してください。